

中津市社会福祉協議会山国「買い物支援事業」をご存じですか？

社会福祉協議会では、住み慣れた地域でいつまでも生活が続けられる支援のひとつとして、主に高齢者世帯を対象に見守りを兼ねた「買い物宅配サービス」のくらし応援サポートに取り組んでいます。現在28名の方が登録されていて、うち12名の方が利用されています。

＜買い物支援のしくみや具体的な内容＞

○注文から宅配まで

- ①利用者さんが欲しいものを電話で社協に注文（62-2898）
- ②注文を受けた社協職員が町内の商店から買い物をしてお宅へお届け
- ③商品と引き換えに買い物代金をいただき、領収書を渡す

○主に対象となる方

- ①高齢者世帯
 - ②75歳以上のひとり暮らしの方
 - ③障がいのある方
- ※①②③のいずれかに該当し、日常の買い物に困っている方

○買い物ができる対象商品

- ①食料品全般（魚、肉、野菜、調味料、お菓子など）
 - ②日用品（台所、トイレ、お風呂用品、ちり紙、ゴミ袋などの日用品）
 - ③医薬品（湿布などの外用薬）
 - ④衣類（下着、靴下など）
- ※電気製品や家具などは対象外。町内で購入できるものが対象です。



買い物に不便を感じていらっしゃる方で、「相談してみたい」「利用してみたい」という方や、「近所に困っている人がいる」と気が付かれています方など、お気軽に社協山国までご相談ください。

連絡先：☎62-2898（担当：梶原）

＜相談日のお知らせ＞

～心配ごと相談～

日時：7月19日（水）9時～12時
8月 9日（水）9時～12時
場所：山国社会福祉センター

山国地区の民生委員さんが、いろいろな心配事の相談に応じてくれます。お電話でも相談できますので、お気軽にご相談ください。

～山国身近な相談日～

日時：7月20日（木）13時～16時
場所：山国社会福祉センター

生活支援コーディネーターが介護予防や生活支援について困りごとや不安などのお話を伺います。お気軽にお立ち寄りください。

TEL 62-2898

～ご寄付のお礼～

平小野の西郡スミエ様より、地域の子供達に役立ててほしいと、あられと金一封のご寄付をいただきました。

6/20、西郡さんからいただいた「あられ」を子ども食堂「やわらぎダイニング」にお渡ししました。これまでに、「コルリ子ども食堂」「鶴居こいのぼり子ども食堂」にもお渡ししています。西郡さん、ありがとうございました。



～職員紹介～

6月から山国社会福祉センターに非常勤で勤務することになりました池田みゆきです。運動不足解消のため、歩いて通勤中です。気軽に声をかけてください。



ちいき福祉だより

かかし

発行元：中津市社会福祉協議会
地域福祉課 地域福祉推進係山国
（山国社会福祉センター内）

〒871-0712

中津市山国町守実89番地1

TEL：62-2898 FAX：62-2905

＜心の健康＞～仏ごころは歌ごころ～

4サロン合同共催の講演会が行われました



6月21日、山国社会福祉センターにて南陽山勝光寺住職の南慧昭さんによる講演会が行われました。この講演会は、2月に行なわれた山国地区いきいきサロンネットワーク会議の中で「守実元気クラブサロン」から南住職を講師に迎えての合同サロンの話が上がり、「守実元気クラブサロン」「みさとサロン」「長尾野サロン」「殿畑の会サロン」の4つサロンが中心となり、「住民型有償つゆくさサービス」「守実老人クラブ」も加わっての開催となりました。内容は『仏ごころは歌ごころ』と題して歌説法が行われ、49名の方が参加されました。

南住職はサラリーマンを定年退職されてから曹洞宗の修行を積み、悩める人たちの心に「ほっとする時空を与えよう」と生まれ故郷の大分を中心に全国へと活動をされています。この日は、震災などの被災地へ歌を届けに向いた時の様子や被害者の皆さんと「ふるさと」の歌を歌った時に見せた被災地の方々の涙に胸が締め付けられた話などをされました。お話の中でご自分で作詞作曲されたふるさとへの思いが詰まった歌を数曲歌われ、皆さん熱心に聞き入っていました。

参加者の中からサロンの輪を広げるためにも、今後もこのような機会を作りたいとの声があがりました。

学校と地域を結ぶボランティア！小西さんご夫妻！

6月7日、今年も三郷小学校裏にある小西さん所有の畑に子どもたちの声がこだましました。この日は、1・2年生がサツマイモのつる差しを行ないました。児童たちは、小西さんの説明を聞いた後、慣れないながらも丁寧に植えていました。秋には収穫をしてみんなで調理をして食べるそうです。



小西さんは、「秋に収穫した時の子どもたちの喜び顔を見るのを楽しみにしています。大きな芋がはいった時は私も安心します。」とおっしゃっていました。小西さんご夫妻は他にも田植えや稲刈りなどの体験活動もされており、子どもたちとの交流が生きがいにもなっているようです。



地域の偉人を地域で守る～村上姑南(こなん)顕彰会の活動～

6月21日、村上姑南翁134回忌法要が村上姑南顕彰会主催で行われました。村上姑南先生は、天然痘で苦しむ豊前豊後の子どもたちを救うために全国に先駆けて、佐賀藩に赴き種痘術を手にいれてきました。また、日田の成宜園の再興には塾頭となって活躍された方です。顕彰会は姑南先生の偉業を伝えていくために、没後100年を機に肥前屋地区を中心に結成されています。

活動は毎年の法要忌、三郷小学校での「村上姑南先生物語」の紙芝居上演など世代を超えた活動をされています。会長の長野さんは「姑南先生の偉業を多くの方に知ってもらえたら嬉しいです。法要忌には是非お参りください。」とおっしゃっていました。最後に手作りの「姑南万十」が振舞われました。



シニアほっと元気ステーション「よりあ」

6月29日、山国社会福祉センターにて「よりあ」が行われました。「よりあ」では、参加者同士で食事を作り、皆さんと一緒に食事をする「孤食」から「共食」の機会をつくり「食」を通じて、心も身体も元気になることを目指しています。

この日は、草本の井上博江さんを講師にお招きし、ちまき作りをしました。笹の葉にだんごを包むところが難しかったのですが、86本のちまきができあがり、美味しくいただきました。



ちまき作りの名人
井上さんと佐藤さん



対象者：75歳以上のひとり暮らしで自立の方、障がいを持つ方
参加費：300円（材料費）、エプロン、三角巾をお持ちください
次の開催は7月27日（木）です。参加希望の方はご連絡をお願いします。連絡先：☎62-2898（担当：梶原）

あったかいお弁当を届けました！

民生・児童委員による配食サービスが行われました

5月17日（水）、民生委員・児童委員さんによる配食サービスが行われました。この活動は、町内の75歳以上の一人暮らしの高齢者の方を対象に、民生委員が声かけ・見守りを兼ねて、年に2回お弁当を届けるものです。

この日は、朝早くから“コアやまくに料理工房”に集まり、皆さんで調理を分担して「小豆ごはん」がメインの彩りきれいなお弁当ができました。今回は104人の方に出来たてのお弁当が届けられ、実際、お弁当を受け取った方から「とても美味しかった」「ありがとうございます」と喜びの感想が聞かれました。



心配ごとやお困りごと等がありましたら、
お気軽に身近な民生児童委員に声をかけて下さい。

メニュー

- ・小豆ご飯
- ・切り干し大根、筍の煮物
- ・卵焼き、寒天など



「こんにちは。
お変わりないですか？」



〈見守りを兼ねてお弁当を届けました〉

室内でも危険!! 熱中症に気をつけましょう



＜熱中症の疑いがある症状＞

汗がとまらない
体がだるい

吐き気、嘔吐

手足の
運動障害

頭痛、めまい、
立ちくらみ

筋肉痛
けいれん



◎自分で水分が飲めない ◎まっすぐに歩けない
◎けいれんがある ◎返事がおかしい ◎意識がない
上記の症状がある場合は、直ちに救急車を呼びましょう

熱中症は室内でも多く発生しています。
夜間も注意が必要です。
こまめな水分補給が予防の第一歩！

○熱中症を防ぐには？

- こまめに水分を補給する
- エアコンなどを活用し、暑さを和らげる
- すだれやカーテンで日差しをさえぎる
- 涼しい服装で過ごす
- 暑いときは無理をしない



○もし熱中症かな？と思ったときは

- 涼しい場所へ移動しましょう
- 衣類を脱ぎ、体を冷やして体温を下げましょう
- 塩分や水分を補給しましょう